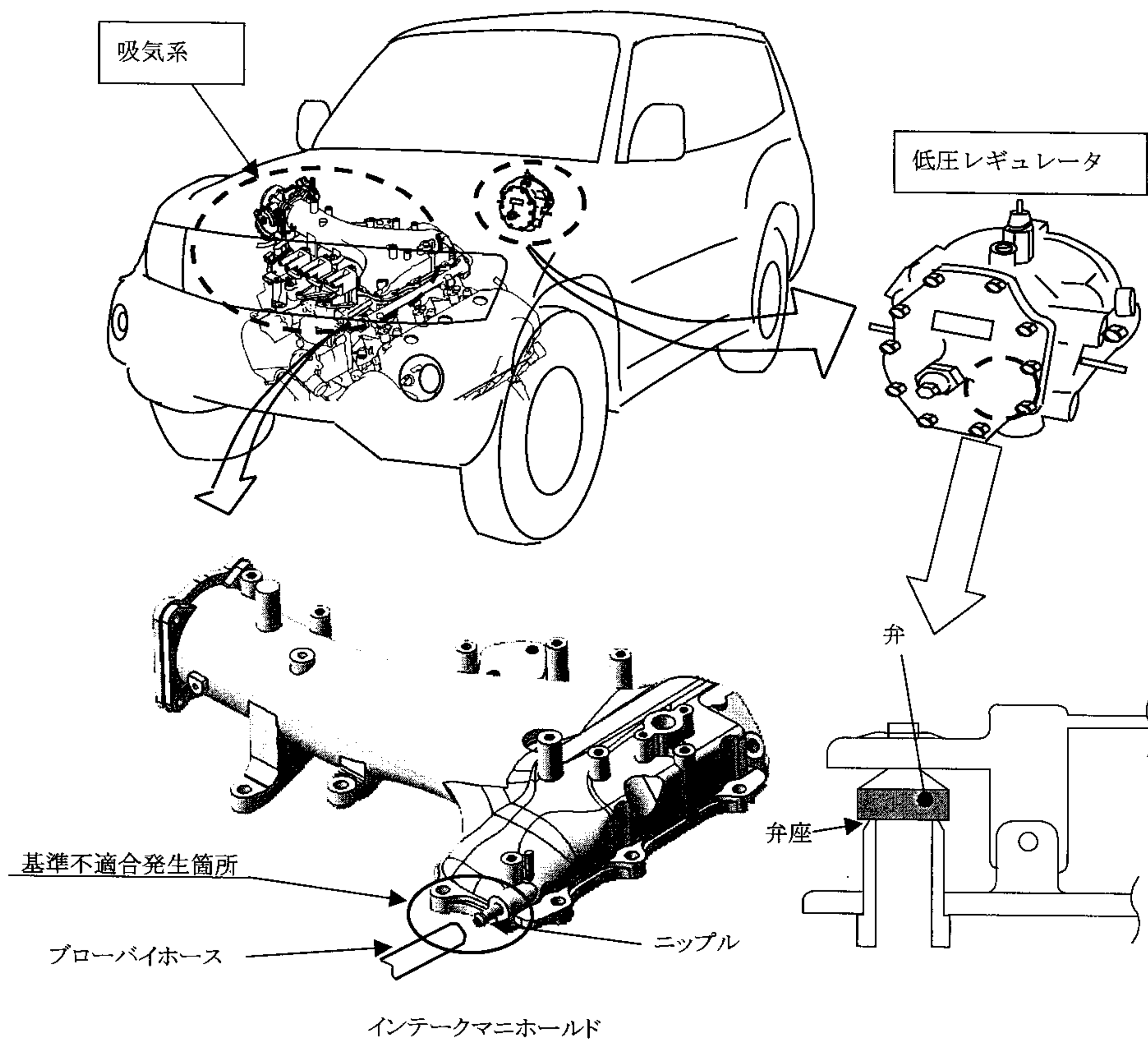


改善箇所説明図



ガソリン燃料装置に圧縮天然ガス（CNG）を併用でできるように改造した車両において、CNGの圧力及び流量を制御する低圧レギュレータの内部にある弁のゴム硬度が高く、また弁座の加工精度が悪いため、当該弁のシール性が不十分なものがある。そのため、当該弁からCNGが漏れ、アイドル運転中に燃料濃度が濃くなりエンジン回転不調となる、または、駐車中に内部で漏れたCNGが吸気管に滞留し、エンジン停止直後に再始動を行うとバックファイアが発生することがあり、最悪の場合、ブローバイホースが抜け、ブローバイガスが大気中に放出されるおそれがある。

改善の内容

全車両、低圧レギュレータを対策品と交換する。なお、吸気系を点検し、損傷がある場合は、損傷部品を新品と交換する。

注：図中の 内は交換部品を示す。

識別：低圧レギュレータの上部に白色または黄色のペイントを塗布する。